



かいなんし 社 協

発行
社会福祉法人 海南市社会福祉協議会
(ボランティアセンター)
〒642-0002
海南市日方 1519-10
TEL 073-483-6777
FAX 073-483-6771
http://www.kainanshishakyo.com

第 147 号
平成 29 年 7 月

開催日時	平成 29 年 8 月 5 日 (土) 13:30 ~
場 所	海南保健福祉センター (日方 1519-10)
参加費	無 料
申込先	海南市社会福祉協議会 ☎ 483-6777

楽しく
お金について
学ぼう!



- **低学年の部** (小1 ~ 小3)
「おこづかいの上手な使い方」
- **高学年の部** (小4 ~ 小6)
「子どものうちに知っておきたいお金の話」

※定員はそれぞれ 50 名です (定員になり次第締切ります)
低学年の参加者は大人の方も一緒にお申し込みください

皆様方からお寄せいただきました
きました社協会費は、心配ごと相談、広報紙の発行、世代間交流、ボランティア活動の振興、ふれあい、いきいきサロンの支援、小地域福祉座談会の開催、担い手発掘・育成など、社会福祉協議会が実施する福祉活動の財源として有効に活用させていただきます。

本年度も本会の活動、趣旨をご理解いただき、社協会費について自治会のご尽力をいただく中で、住民の皆様方のご協力をお願いいたします。

海南市社会福祉協議会では、「市民みんなで安心していきいきと暮らしているまちをめざし、地域福祉の諸活動を推進しており、それらの活動は、住民の皆様方の温かい善意のご支援により支えられています。

平成 29 年度
社協会員(会費)募集
7月からお支払いのお願い
7月から受付を開始いたします



現代社会は、個人を取り巻く経済・社会環境が急激に変化しており、子どもたちが安心して生活することが難しくなりました。

人への感謝、物やお金の大切さへの理解、お金の管理、働くことの意義などを教えるには限界があります。

そこで今回、お金について、分かりやすく、楽しく教えてくれるお金のプロが来るこの機会にぜひ参加してみませんか? お金と向き合う機会に、また夏休みの思い出づくりとして、一度、お金について考えてみませんか?

海南省

サロンのカタチ。

★ 幸進サロン

- 開催日：毎月第2・4土曜日(変更の可能性あり)
- 場所：内海公民館

こちらのサロンは、月に2回集まり、ゲームや歌、脳トレなどで楽しんだり、時には講師やボランティアさんをお招きしたりと趣向を凝らした内容で活動しています。

サロンが始まってから約3年、参加者は増え続け、今では30人程度集まるにぎやかな会になりました♪



ラフターヨガの講師を招いて、大盛り上がり♪



みんなでわいわい♪
レクリエーションダンス♪

運営者の声



サロンでどんなことに取り組みたいか、みんなで意見を出し合い、役割分担しながら楽しんでいます。
はじめての方も気軽にご参加ください♪

毎月2回のサロンを楽しみにしています！
みんなで集まっておしゃべりするものにぎやかで楽しいです！！

参加者の声



社会福祉協議会は、サロン活動をサポートしています

「うちの地域でもこんなことやってみたい」「みんなが集まれる場所があったらいいな」などサロンに関すること、お気軽にご相談ください。

海南省社会福祉協議会 ☎483-6777 下津事業所 ☎493-2711

平成29年度 赤十字活動資金募集にご協力ありがとうございました

「人は決して、ひとりじゃないから。」をテーマに本年度も住民の皆様方をはじめ、各自治会、地区の役員の方々、また市のご協力をいただき、赤十字活動資金募集を実施させていただきましたところ、皆様から多くの温かい善意をお寄せいただき誠にありがとうございました。

皆様からお寄せいただきました浄財は、日本赤十字社和歌山県支部へ送金し、国内外の災害救護活動の他、各種講習会の実施や救護看護師の養成等、数多くの人道的な活動に役立てられます。

このたびの赤十字活動へのご協力に感謝いたしますとともに、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

チャイルドシート・ジュニアシート貸出します



- 貸出期間：最長3か月
- 貸出料：無料（ただし、クリーニング代として2,500円必要です）
- 対象：海南省に住所を有する方で、小学校就学始期に達するまでの幼児を養育している方（里帰りもOK！）



必要書類や、申請の方法など、詳しくはお問い合わせください。

平成28年度 海南省社会福祉協議会 法人全体決算報告

【期 間】 自 平成28年4月1日 ～ 至 平成29年3月31日

貸借対照表				(単位：円)	
借 方		貸 方			
流 動 資 産	173,896,804	流 動 負 債	8,085,932		
基 本 財 産	2,000,000	固 定 負 債	96,903,272		
そ の 他 の 固 定 資 産	235,476,454	基 本 金	2,000,000		
		基 金	45,852,033		
		そ の 他 の 積 立 金	109,665,918		
		次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	148,866,103		
計	411,373,258	計	411,373,258		

資金収支計算書				(単位：円)	
収 入		支 出			
会 費 収 入	5,880,100	人 件 費 支 出	153,183,102		
寄 附 金 収 入	2,918,462	事 業 費 支 出	15,723,454		
経 常 経 費 補 助 金 収 入	58,744,018	事 務 費 支 出	5,042,776		
受 託 金 収 入	18,644,853	貸 付 事 業 支 出	593,000		
貸 付 事 業 収 入	728,250	助 成 金 支 出	3,489,158		
事 業 収 入	653,000	そ の 他 の 支 出	138,000		
介 護 保 険 事 業 収 入	53,993,149	固 定 資 産 取 得 支 出	367,200		
障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 入	10,948,070	基 金 積 立 資 産 支 出	20,506		
受 取 利 息 配 当 金 収 入	24,259	積 立 資 産 支 出	1,187,137		
そ の 他 の 収 入	7,437,310	そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出	4,398,240		
積 立 資 産 取 崩 収 入	4,678,800	当 期 末 支 払 資 金 残 高	165,810,872		
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入	15,964,860				
前 期 末 支 払 資 金 残 高	169,338,314				
計	349,953,445	計	349,953,445		

事業活動計算書				(単位：円)	
収 益		費 用			
会 費 収 益	5,880,100	人 件 費	134,085,317		
寄 附 金 収 益	2,918,462	事 業 費	15,723,454		
経 常 経 費 補 助 金 収 益	58,744,018	事 務 費	5,042,776		
受 託 金 収 益	18,644,853	助 成 金 費 用	3,489,158		
事 業 収 益	653,000	基 金 組 入 額	20,506		
介 護 保 険 事 業 収 益	53,993,149	減 価 償 却 費	323,063		
障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 益	10,948,070	徴 収 不 能 額	10,000		
そ の 他 の 収 益	7,433,310	そ の 他 の 費 用	138,000		
受 取 利 息 配 当 金 収 益	24,259	そ の 他 の 積 立 金 積 立 額	37		
そ の 他 の サ ー ビ ス 活 動 外 収 益	4,000	次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	148,866,103		
前 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	146,955,193				
そ の 他 の 積 立 金 取 崩 額	1,500,000				
計	307,698,414	計	307,698,414		

⑨ふれあい・いきいきサロン支援事業

身近な地域において高齢者や障がいのある方、子育て中の親などの当事者とボランティアとが協働で企画をし、共に運営する仲間づくりの場を開設することで、地域住民の孤立感の解消、地域の見守り並びに閉じこもり予防、介護予防、健康維持・向上に取り組むふれあい・いきいきサロンを推進し、地域における福祉コミュニティの形成に資することを目的に運営支援のほか、活動費・設立費用を助成しました。

(14か所)

⑩民生委員互助共励事業

一般傷病給付金等

(10件)

⑪小地域福祉座談会事業

住民同士が、気軽に話し合える場である小地域福祉座談会を北野上地区において、2回に渡り開催しました。(参加者延68名)

⑫担い手発掘・育成事業

ボランティア活動に関心や意欲のある方が、ボランティアを始めるきっかけとなるようボランティア養成講座を4回実施しました。

ボランティア養成講座 (参加者延32名)

地域福祉活動を担っていただく人材を発掘・育成するため、各種ボランティア活動体験を実施しました。

ペットボトルキャップ選別・洗浄 (参加者延83名)

ボランティア講習会 (参加者20名)

ふれあい福祉フェスティバル設営等 (参加者9名)

ふれあい・いきいきサロンを立ち上げてくれるサロンリーダーを養成するため養成講座を3回開催しました。

サロンリーダー養成講座 (参加者延56名)

⑬福祉総合相談事業

様々な生活課題や福祉課題を相談できる福祉の総合相談窓口として、相談支援体制の充実を図りました。(相談件数241件)

⑭家計相談支援事業

生活困窮者自立支援法の施行に伴い、市の委託を受けて、生活困窮者を対象に家計表の作成と分析・評価を行い、家計の改善を図り、また家計管理能力を高めるための支援を行う家計相談支援事業を実施しました。(利用者11名)

⑮生活支援コーディネーター等業務

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を支援するため、多様な事業主体と連携し高齢者の日常生活の支援体制を充実を図る生活支援コーディネーター等業務を実施しました。

生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体への参加フォーラム「みんなで創ろう 助けあい社会フォーラム in 海南市」の開催



フォーラム

⑯福祉サービス利用援助事業

県社協の委託を受けて、判断能力が不十分な高齢者、知的障害及び精神障害のある方などに対して、福祉サービス利用援助、日常生活上の手続き援助、日常的な金銭管理、書類等預かりを行う福祉サービス利用援助事業を実施しました。(平成28年度末契約者数50名)



小地域福祉座談会

⑰資金貸付事業

生活資金貸付事業

(貸付件数14件、貸付額593,000円)

生活福祉資金貸付事業

(貸付件数16件、貸付額7,890,295円)

金銭教室事業

(参加者26名)

⑱在宅介護事業

介護保険訪問介護事業 (利用者1か月当たり平均50名)

介護予防訪問介護事業 (利用者1か月当たり平均37名)

介護保険居宅介護支援事業(利用者1か月当たり平均98名)

介護予防支援事業 (利用者1か月当たり平均12名)

障害福祉サービス居宅介護事業

(利用者1か月当たり平均20名)

障害福祉サービス同行援護事業

(利用者1か月当たり平均3名)

障害福祉サービス移動支援事業

(利用者1か月当たり平均3名)

⑲生きがい活動支援通所事業

(利用者延4,472名)

平成28年度 社会福祉法人海南市社会福祉協議会 事業報告

①共同募金配分金事業

福祉団体への活動助成金交付 (7団体、580,000円)

介護用品貸与事業

高齢者や障害者等の日常生活上の負担とその家族の介護の負担の軽減を図るため、また自治会や学校等の車イス体験及び防災研修会で車イス介助を学ぶため、車イスを貸与しました。

個人	20件	20台
その他	11件	105台

福祉ビデオ等貸与事業

市内に住所を有する方や市内に通勤・通学されている方を対象に、福祉に関するDVDを貸し出しました。

②善意銀行運営事業

住民の方々、団体、企業からの任意預託金を善意銀行運営委員会の審議を経て、2団体に払い出しました。

③心配ごと相談事業

住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、心配ごとなどに対する助言や援助を行って解決に努めるとともに、専門の相談機関を紹介する等、住民福祉の増進に努めました。

(開設日数70日、相談利用者55名)

④広報事業

社会福祉協議会の事業や活動について、住民の皆様方に幅広く知っていただくため、広報紙「かいなんし社協」を毎月発行し、自治会のご協力により市内全戸配布するとともにホームページをリニューアルし、情報提供の充実を図りました。

⑤世代間交流事業

子どもたちと家族のふれあいや世代間の交流と青少年の健全育成を目的に、世代間交流事業を実施しました。

ふれあい福祉フェスティバル	(参加者延400名)
工作体験	(参加者83名)
グラウンド・ゴルフ大会	(参加者50名)



工作体験



グラウンドゴルフ

⑥用具貸与等事業

子育てに係る補完的役割を果たすとともに、チャイルドシート等の使用を促進し、幼児の生命又は身体に対する危害の防止を図るため、チャイルドシート等を貸し出しました。また住民の交流及び健康増進を図るため、グラウンド・ゴルフ用具等を貸し出しました。

チャイルドシート	3件
グラウンド・ゴルフ用具	25件

⑦福祉教育事業

学校や身近な地域の方々等とともに取り組む福祉教育プログラムを通して、まちに住むさまざまな人が地域の福祉課題に気づき、ノーマライゼーションの考えに基づく福祉の心を育むことを目的に福祉教育事業を実施しました。

(内容 車イス体験、アイマスク体験、高齢者疑似体験、高齢者インタビュー等)

(実施回数 30回)

⑧ボランティアセンター活動事業

ボランティア活動推進校 (市社協指定 10校)

夏のボランティア体験月間事業 (参加者延128名)

2016「夏のボランティア体験月間事業」の一環としてボランティア活動に関心のある小・中・高校生がさまざまなボランティア活動を体験することを目的に、夏まつり体験、デイサービス体験、レクリエーション体験、お便り体験、収集体験、盲導犬・セラピー犬ふれあい体験を内容とした体験事業を実施しました。

災害救援ボランティア活動の促進及び基盤強化

災害ボランティア講座 (参加者26名)

内容 みんなで災害ボランティアセンターを考える

災害ボランティアセンター設置運営訓練 (参加者32名)

災害ボランティアの登録 (登録者33名)

災害ボランティアバス運行 (参加者23名)

平成28年熊本地震で被害を受けた熊本県菊池郡大津町の支援活動を行うため、ボランティアバスを運行しました。

ボランティア連絡協議会との連携

「きてみて体験 ボランティアの集い」

ふれあい交流会 等

心配ごと相談所開設日程

皆様方の日常生活上の心配ごと相談に、相談員が応じています。
 費用は無料、秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。
 7月の日程と相談員は、次のとおりです。
 また、下線のついている日は行政相談委員による相談も行っております。



<p>【場所と時間】 海南保健福祉センター1階 相談室1 午前10時～午後4時</p>	<p>7月 7日(金) 追田 暁子、紙谷 将和、寺岡太一郎 <u>14日(金)</u> 朝井 郁子、杉本 昌子、小谷 きみよ 21日(金) 宮本 純子、松村 鈴美、榊原文夫 28日(金) 角井 ちづ子、間 渕 節子、井上 弘</p>
<p>【場所と時間】 下津保健福祉センター1階 相談室1 午後1時～午後4時</p>	<p>7月 <u>10日(月)</u> 中田 建三、田中 福一、倉方 弥生 25日(月) 岡本 文夫、前山 五郎、宮本 年美</p>

・予約は必要ありませんが、お待ちいただく場合があります。・相談員が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



寄附お礼

善意銀行並びに社会福祉協議会へご寄附いただき、誠にありがとうございました。
 (5月9日～6月6日)
 「敬称略」

善意銀行
 「任意預託」【現金】
 ・美咲えびね花の会
 ・匿名
 社会福祉協議会
 「一般寄附」【現金】
 ・匿名
 ・匿名

今月は16日(日)11:00～14:00、メニューは「流しそうめん」を予定しています。野菜・そうめんを提供できる方、ボランティアとして参加できる方、ご連絡お待ちしております



お問い合わせ

海南市社会福祉協議会
 海南市日方 1519-10
 海南保健福祉センター内
 ☎ 073-483-6777
 海南市社会福祉協議会下津事業所
 海南市下津町上 14-6
 下津保健福祉センター内
 ☎ 073-493-2711

まちの情報発信!

こども食堂

毎月16日に開催している
 「きうちこども食堂」を知っていますか?

内海地区の地域・世代間交流の場として、こども無料(中学生・高校生・大学生も)、大人300円で美味しい食事付き。楽しい時間を過ごしています。忙しいお母さんは息抜き場として、男の方は、地域参加の第1歩です。高齢者世帯や単身世帯の方は大家族のようなワイワイとした食卓を囲み笑顔に。

今後、参加して顔見知りになったことで見守り活動に繋がったり、時には子どもが思いやりを学ぶ場になったりしたら素敵ですよ。

ご興味のある方は、海南市社会福祉協議会ホームページ (<http://kainanshishakyo.com/>) もしくは海南市社会福祉協議会 (☎073-483-6777) までご連絡ください。